

ニューウインド21 VOL78号

令和6年9月定例会 一般質問に登壇！

●地方創生について

(金ヶ崎議員)若年層の市外転出が増加している。地方創生の成果と取組で設定した数値目標・KPIの達成率を聞きたい。

(市部長)全てにおいて、目標体制は厳しくKPIは全体の5割弱の状況である。

(金ヶ崎議員)人口社会増について中心都市に近接しベッドタウンである本市はプラスアルファが必要。保育費、教育費、医療費などのサービス高度化や無償化が必要。来年度戦略に盛り込むように強く要望。

(松村市長)経済的支援や子育て・子育ち支援、教育環境の充実などこれまでの取組を深化・発展させ取り組んでいく。



金ヶ崎秀明 議員

●不登校対策について

(金ヶ崎議員)令和5年度の不登校児童数は373人で前年度より23人増加している。「不登校児童生徒自立支援教室(uji ふれあい教室)」など各種取組が実施され効果を上げている取組もある。その中、(ふれあい教室)の拠点や利用時間の拡充、民間フリースクールへの経済的支援策を要望する。

(教育部長) uji ふれあい教室は通いやすい場所や児童の活動に適した環境について検討を進めている。

フリースクールに通う児童に対する経済的支援策については、様々な状況に応じた支援に努めてまいりたい。

●要介護・要支援認定について

(金ヶ崎議員)後期高齢者の増加に伴い、実務を担う認定調査員の人員確保や業務軽減が必要不可欠である。標準認定期間は30日に決定であるが現状と原因を聞きたい。